

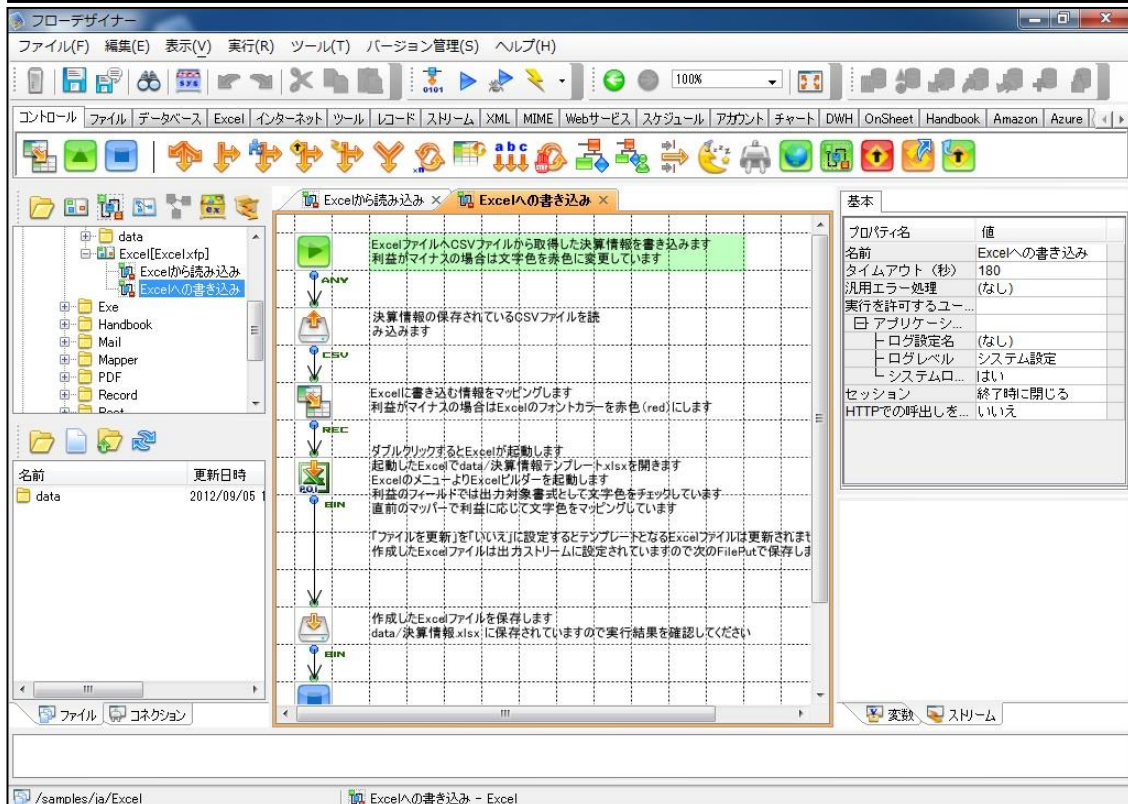
「ASTERIA (アステリア)」が国内企業データ連携ソフト市場で 9年連続シェア No.1 を達成！

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、インフォテリア）は、民間調査会社の株式会社テクノ・システム・リサーチ（本社：東京都千代田区、代表取締役：藤田正雄、以下、テクノ・システム・リサーチ）の調査の結果、2014年における国内 EAI/ESB^{*1} ソフト市場で主力製品「ASTERIA (アステリア)」が市場シェア 41%を記録し、9年連続シェア No.1（出荷数量ベース）を達成したことを発表します。

■ テクノ・システム・リサーチによる調査概要

テクノ・システム・リサーチの「2015年 ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」によると、2014年の EAI/ESB 製品市場規模は約 134 億円で、数量ベースでは 2,117 サイトに対して出荷されました。こうしたなか、インフォテリアの ASTERIA の出荷数量は 872 サイトとなり市場シェア 41%（出荷数量ベース）を記録し、9年連続シェア No.1 を達成しました。

ASTERIA シリーズ主力製品「ASTERIA WARP」画面イメージ
当社独自のフローデザイナーがノンプログラミングでデータ連携を実現



The screenshot displays the 'Flow Designer' application window. The central workspace contains a flowchart with the following steps:

- ExcelファイルへCSVファイルから取得した決算情報を書き込みます**
利益がマイナスの場合は文字色を赤色に変更しています
- 決算情報の保存されているCSVファイルを読み込みます
- Excelに書き込む情報をマッピングします
利益がマイナスの場合はExcelのフォントカラーを赤色(red)にします
- ダブルクリックするとExcelが起動します
起動したExcelでdata/決算情報テンプレート.xlsxを開きます
ExcelのメニューよりExcelビルダーを起動します
利益のフィールドでは出力対象書式として文字色を赤色にしています
直前のマップで利益に応じて文字色をマッピングしています
- 「ファイルを更新」を「いいえ」に設定するとテンプレートとなるExcelファイルは更新されません
作成したExcelファイルは出力ストリームに設定されているので次のFilePutで保存します
- 作成したExcelファイルを保存します
data/決算情報.xlsxに保存されていますので実行結果を確認してください

The right-hand panel shows configuration options for the 'Excelへの書き込み' step, including 'プロパティ名' (Property Name) and '値' (Value).

プロパティ名	値
名前	Excelへの書き込み
タイムアウト (秒)	180
汎用エラー処理	(なし)
実行を許可するユー...	
日 アプリケーシ...	
ログ設定名	(なし)
ログレベル	システム設定
システムロ...	はい
セッション	終了時に閉じる
HTTPでの呼出しを...	いいえ

テクノ・システム・リサーチによると、今後においてはクラウドコンピューティングの利用が進むにつれて、社内システムとパブリック・クラウドとの連携、異なるパブリック・クラウド間の連携へのニーズが高まっていくと予測されています。特にパブリック・クラウドとの連携では、各クラウド間で API^{*2} が完全に統一されていないため、EAI/ESB 製品を利用することにより迅速な連携とメンテナンス性向上の効果が期待できるとされるなど、クラウドとの連携需要の増加に合わせて企業データ連携市場は拡大していく見込みで、数量・金額ともに毎年 4%前後の成長が予測されています。

※参考データ：EAI/ESB 市場規模推移／見通し

単位：数量（サイト数）、金額（百万円）

項目	2014年 [実績]	2015年 [見込]	2016年 [予想]	2017年 [予想]
数量 (前年比)	2,117 (95.1%)	2,238 (105.7%)	2,343 (104.7%)	2,427 (103.6%)
金額 (前年比)	13,380.5 (103.6%)	13,968.0 (104.4%)	14,575.5 (104.3%)	15,089.5 (103.5%)

出典：テクノ・システム・リサーチ「2015年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」

■ 今後の ASTERIA ビジネスの展開

インフォテリアの ASTERIA ビジネスは順調な拡大を継続しており、現在の導入社数は 5,000 社を突破するとともに、最新の市場調査においても 9 年連続シェア No.1 を継続するなど業界のリーディングカンパニーとしての地位を更に強固なものにしています。今後も、ASTERIA の多様なデータソースとの連携機能を駆使することで、あらゆる業界におけるクラウドとの連携需要への対応や、ビッグデータをはじめとした高度なデータ活用を推進しながら EAI/ESB 製品市場の発展と拡大に寄与し、より快適で効率的な IT ソリューションの構築に貢献してまいります。

■ 「ASTERIA シリーズ」について（Web サイト <http://www.infoteria.com/jp/asteria>）

「ASTERIA シリーズ」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノンプログラミングで連携できる ASTERIA WARP を主力製品とするミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。



■ 「インフォテリア株式会社」について（Web サイト <http://www.infoteria.com/>）

1998 年に国内初の XML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 5,066 社（2015 年 6 月末現在）の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、864 件（2015 年 6 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

※1：企業データ連携＝Enterprise Application Integration / Enterprise Service Bus の略

※2：Application Programming Interface の略でソフトウェアコンポーネントが互いにやりとりする際に使用するインタフェースの仕様。

<プレスリリース 掲載 URL>

http://www.infoteria.com/jp/news/press/2015/11/11_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

インフォテリア株式会社 コミュニケーション部 広報担当：長沼史宏
TEL:03-5718-1297 / 携帯:080-7834-0841 / E-mail: press@infoteria.com

【製品に関するお問い合わせ先】

インフォテリア株式会社 プロダクトマーケティング部 製品担当：森一弥
TEL: 03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: pm@infoteria.com

インフォテリア、ASTERIA、Handbook はインフォテリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。